

ミルクタウン戦略（素案）に対する  
パブリックコメント（意見募集）の結果について

1. 実施状況

- (1)募集期間 平成28年11月15日（火）～平成28年12月15日（木）  
 (2)提出者数 2人  
 (3)意見件数 9件  
 (4)提出方法

提出方法	直接書面	郵送	ファックス	電子メール	計
件数	8件	1件	—	—	9件

2. 意見・提言（概要）及び市の考え方

No	意見・提言（概要）	市の考え方
1	より多くの人にミルクタウンを知ってもらうため、東京などに期間限定カフェとして、お試しショップを出店してはどうか？	お試しショップについては重要な施策と考えており、戦略8に盛り込んだところですが、併せてご提言をいただいた具体的なアイデアについても戦略4及び戦略8の実施にあたっての参考にさせていただきます。
2	素案 P11 飼養頭数順位では本州第一位とあるが、生乳生産本州一を知らない市民もいる。この事実をさらに宣伝し、知らない市民に知らせることが第一歩ではないか？	一人でも多くの市民に知ってもらうことは重要だと考えており、戦略1に盛り込んだところですが、まちづくりへの参加機会を提供することで、「生乳生産本州一のまち」を知るきっかけとしていきたいと考えております。
3	素案 P13 那須塩原認定ブランドの宣伝は大切だが、同時並行し、市主導による研究・生産・販路の拡大はできないか？	戦略4～8により、生乳を活用した乳製品の研究・開発支援、販路拡大に取り組んでいきたいと考えております。
4	牛乳・乳製品の特別販売や乳牛の展示により PR してはどうか？	戦略3では、牛乳・乳製品の消費拡大及び普及促進に関するイベントを考えておりますので、実施にあたっての参考にさせていただきます。
5	牛乳アレルギー体質の方もいるので配慮すべきでは？	牛乳等による地域活性化推進条例第6条では、個人の嗜好及び意思の尊重に配慮するよう定めており、牛乳・乳製品を提供する際には、十分に注意していきたい

		と考えております。
6	八郎ヶ原放牧場を観光地として利用するために、小さな木造屋をつくる可能性はあるのか？	戦略9において、観光の体験の場としての活用を検討することとしています。ご提言をいただいた木造屋についても、検討の結果によるものと考えております。
7	栃木県立那須拓陽高等学校では、夏休みを利用し酪農研修のためのホームステイを実施している。その市町と交流を深めてはどうか？	他市町と交流を深め、酪農研修の機会を得ることは重要だと考えておりますので、戦略10を実施するにあたっての参考にさせていただきます。
8	「全国牛祭」「市内乳牛の立派さ展示祭」を市が企画してはどうか？	戦略3では、牛乳・乳製品の消費拡大及び普及促進に関するイベントを考えておりますので、実施にあたっての参考にさせていただきます。
9	素案 P28 東日本大震災による放射能の影響を受けているため、家畜伝染病対策だけでなく、放射能対策を素案に明記しておく必要があるのでは？	本戦略は、生乳生産本州一を活かしたまちづくりをポイントに策定しており、ご提言の放射能対策については、「酪農及び肉用牛生産近代化計画」中に盛り込んでいるところです。